

国際関係学部・教育研究上の目的（2018）

国際関係学部はアジア諸地域を中心に、政治・経済・社会の課題を考え、また豊かな伝統と多様性に富むアジア諸地域の歴史・芸術・文化を学ぶことを通して、異文化を理解する心を育てるとともに、アジアの地域言語および英語の運用能力を身につけ、多文化共生の実現と広義の国際協力や国際交流に貢献できる人材の育成を目的としています。

国際関係学科は、社会科学の視点でアジア地域研究を修め、多文化共生の実現と広義の国際協力や国際交流に貢献できる人材の育成を目的とする。

国際文化学科は、比較文化の視点でアジア地域研究を修め、多文化共生の実現と広義の国際協力や国際交流に貢献できる人材の育成を目的とする。

以上